

第1学年 組 国語科 学習指導案					
平成23年11月*日(*) 第3校時		**教室	指導者 ** (T1) ** (T2)		
育成する国語の能力	読むこと ウ「文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価する」				
単元目標	○他者の意見を聞き、自分の読みを深めようとする。 (関心・意欲・態度) ○文章を比較して、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりできる。 (読む能力) ○「推敲」など、語句の意味を理解できる。 (知識・理解)				
単元の評価規準	関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解		
	他者の意見を参考にし、自分の読みに生かそうとしている。	文章を比較して、内容や表現の仕方について比べたり、書き手の意図を考えたりしている。	「推敲」など、語句の意味を調べている。		
取り上げる言語活動	二首の短歌を読み比べ、表現の仕方を比較して、感想を述べたり批評した文章を書いたりすること。				
題材(教材)	ひろがる読書 漢文に学ぶ—推敲『明解 国語総合』(三省堂)				
本 時 案 (第1次の第3時)					
本時の目標	・他者の意見を聞き、自分の読みを深めようとする。(関心・意欲・態度) ・短歌を読み、表現による印象のちがいがから、表現にこめられている書き手の意図をとらえる。(読む能力)				
学習活動	指導上の配慮事項など		評価・方法など		
前回の復習 ・「推敲」の故事と言葉の意味を口頭で確認する。	T1：前回の授業の復習を口頭で行う。 表現によって読み手に与える印象が全く違ってくることを強調する。				
二つの短歌を読みくらべ、表現による印象の違いを考えよう。					
本時の目標の確認 ・ワークシートと黒板を見て本時の目標を確認する。	T1：本時の目標を説明(板書) T2：ワークシート(別添)を配布				
短歌を選ぶ ・例示された二首の短歌のうち、表現がよいと思う一首を選び、ワークシートに記入する。 ・マグネットを黒板にそれぞれ貼り付ける。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; font-size: small;">今日の目標</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; font-size: small;">十一月*日 漢文に学ぶ—推敲 (p252-)</td> </tr> </table> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; font-size: small;">二つの短歌を読みくらべ、表現による印象の違いを考えよう</p> </div> T1：口頭で短歌を読み上げ、短歌を選ぶ基準は「効果的な表現であるか」「自分の心に響いたか」であることを説明する。 また、同じ短歌を選んだ生徒でグループを作り、他方のグループに短歌のよさを伝える作業をすることを説明する。 T2：あらかじめ短歌を書いておいた模造紙を黒板に貼り付ける。 生徒の氏名を書いたマグネットを配布。 T1：自分が選んだ短歌の下にマグネットを貼り付けるよう指示する。		今日の目標	十一月*日 漢文に学ぶ—推敲 (p252-)	文章を比較して、内容や表現の仕方を評価している。 (読むこと) ○短歌を選ぶことができない・評価ができない生徒 ……二首の短歌の違う点を挙げさせる ……それぞれのモチーフから連想することを挙げさせる
今日の目標	十一月*日 漢文に学ぶ—推敲 (p252-)				

	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>今日の目標</p> <p>二つの短歌を読みくらべ、 表現による印象の違いを考えよう</p> <p>A：砂浜に二人で埋めた飛行機の折れた翼を忘れないでね</p> <p>B：砂浜に二人で埋めた桜色のちいさな貝を忘れないでね</p> </div>	
<p>グループ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループを作る。 ・グループ内での意見交換 ・話し合いの結果を模造紙に記入し発表準備をする。 <p>発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班ごとに発表者を決め、発表を行う。 「よいと思った表現」 「その理由」 「作者の意図」について発表する。 ・聞き手はメモをとりながら聞く。 ・各班の発表終了後、再び黒板にマグネットを貼る。発表前と意見が変わった生徒はワークシートに記入する。 <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに感想を記入する。 	<p>T2：生徒がマグネットを貼り付けたら、数名分ずつチョークで囲み印をつける。 (グループの構成には充分配慮する。)</p> <p>T1：同じ短歌を選んだものどうしでグループを組むことを説明し、同じ囲み印の中に入っている生徒とグループを作るよう指示する。</p> <p>T1：自分が選んだ短歌の良い部分あるいは他方と比較して良い部分とその理由を発表し合うよう指示する。</p> <p>T1/T2：机間指導</p> <p>T2：発表用の模造紙とマジックを配布する。</p> <p>T1：「良い理由」を1グループにつき三つ、模造紙の短冊1枚につき一つずつ書くよう指示する。 理由を書き終えたら、作者が何を狙ってその表現を使ったかを話し合い、赤枠で囲んだ模造紙に書くよう指示する。</p> <p>T2：名前マグネットを黒板からはずし、再び生徒に配布する。</p> <p>T1：机を元に戻すように指示する。</p> <p>T1：Aの短歌を選んだグループ→Bの短歌を選んだグループの順で発表させる。</p> <p>T2：机間指導</p> <p>T1：マグネットを貼り付けるよう指示する。 発表前と意見が変わった生徒はワークシートに記入する。</p> <p>T1/T2：ワークシートを完成させ提出させる。 T1：使用した二首の短歌は教科書P.252～のエッセイから引用したことを紹介し、表現の些細な違いであっても読み手に与える印象はかなり違ってくることを口頭で確認し、まとめとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○人数が極端に偏った場合もグループの人数調整は行わない。 ○片方のグループに一人もいなくなったら、「自分たちが選んだ短歌のどこがすぐれているか」を話し合わせる。 <p>他者の意見を参考にし、自分の読みに生かそうとしている。 (関心・意欲・態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○積極的に話し合いに参加できない生徒 …個人指導で、意見を引き出すような発問をする。 …話が進まない場合、それぞれが短歌に対してもった印象を話し合うことから始めさせる。

一年()組()番()

表現による印象の違いを考えよう。

AとBの違いが確認!!

A 砂浜に二人で埋めた飛行機の折れた羽翼を忘れないでね

B 砂浜に二人で埋めた桜色のちいさな貝を忘れないでね

① 自分が良いな!と思う短歌を選ぶ(A OR B)

私・僕・俺の選んだ短歌はここが良い!!

選んだ短歌はここが良い!!

② 自分たちの選んだ短歌の良さを確認する。

メンバー()

私・僕・俺たちの選んだ短歌はここが良い!! | 自分には意見はメモ

↓ 作者はなぜ、この言葉を使ったのだろう。

作者の意図

③ 今日の学習を振り返る。 必ずてはまるものに○を付けましよう。

- 一、選んだ短歌の良さは何か考えられた。(A・B・C・D) A(○) ↓ D(○)
- 二、作者の意図(なぜか)は何が考えられた。(A・B・C・D) A(○) ↓ D(○)
- 三、他の人の意見をよく聞いて、自分の考えを深められた。(A・B・C・D) A(○) ↓ D(○)

検印

- ★ 今日の内容を整理する。
 - ① 本文の内容を理解する。
 - ② 「推敲」の故事と意味を確認する。
 - ③ 表現による印象の違いを考える。
- 次回単元もお楽しみに

★ 意見が変わった人はどの班のどんな意見に影響を受けたかメモしておきましょう。

班() 班意見()